

「目標持つて努力を」

リオパラリンピック入賞 上山選手語る

太秦中

リオデジャネイロパ
ラリンピックのアーチ
エリーで7位入賞した
同志社大出身の上山友
裕選手(29)が2日、
200人に、目標を持
ち前向きに努力する大



目標を持って前向きに努力する大切さを語る上山選手(京都市右京区・太秦中)

切さを語った。

上山選手は同大卒業後、約5年前に原因不明の脚の病気で車いす生活になった。パラの出場権を獲得するまで

の間、不調に陥ったり、越えられた」と強調した。父親を「くすなど苦しむ時期があったとい

またバラを通じて国内外の競技者と交流を深めた」と語り、「脚が

講演後、青池結芽さん(14)は「上山選手は何があってもポジティブ。私も目標を立てて頑張りたい」と話していた。(山田修裕

平成 28 年 12 月 3 日
京都新聞